

---

## CHUKYO TV. News Release

---

# 中京テレビ 山本孝義社長 就任記者会見

2013年7月22日

中京テレビ放送株式会社（本社：愛知県名古屋市）は、2013年6月18日付で山本孝義が代表取締役社長に就任し、その就任会見を7月22日（月）午後2時より市内ホテルにておこないました。

### —要旨—

#### <自己紹介>

昭和48年に中京テレビ放送に入社、番組制作部門、管理部門を経験。若い頃より番組に対する想いが強く、仕事をすればする程、テレビが好きになっている。

#### <当社の近況>

##### □視聴率

地域の皆様からの御支持をいただき、昨年度は【全日視聴率】で在名局中1位を獲得。また、昨年度、コアターゲット（13～49歳）視聴率では、全日・ゴールデン・プライム・ノンプライムの4部門全てで1位を獲得しました。改めて御礼申し上げます。今年度の第一四半期の視聴率では、世帯視聴率とコアターゲット視聴率について、全日で1位を獲得。

##### □営業状況

今年度第一四半期の放送収入は、主力商品のスポット＝前年比100.3%。

##### □今後のイベント

今年で28年目を迎える「ディズニー・オン・アイス」が、7月27日（土）から日本ガイシホールにてスタート。8月には、毎年恒例の「24時間テレビ」、10月には「子育て応援団チュウキョ〜くんのすこやかフェスタ」を実施予定。

#### <経営理念>

4年前、当社の開局40周年を機に掲げたコーポレートスローガン「今をうつし、未来につなぐ」に私の経営に関わる考えが集約されている。テレビは、遠くのを映し出すという素晴らしい機能を持つ人類の偉大なる発明品。コーポレートスローガンにある「今をうつし」の『うつし』はテレビの機能そのもので、私たちは、報道機関として、地域へ情報発信する使命を果たし、経済・文化の発展に貢献していくことが重要と考える。テレビ本来の機能を果たすため、地域の皆様に「発見と感動の機会」を提供するよう努めたい。

#### <経営方針>

地域の皆様から最も親しまれ、信頼されるテレビ局＝地域No.1のテレビ局を目指し、ステークホルダーから第一に想起してもらえるような心を揺さぶる企業になることが目標。

#### <社長としての役割>

1. 社員のハートに火をつける
2. 社員を預かる立場として、決断・方向性を明確に示す。そのために、判断が鈍らないよう、常に勉強する。
3. 笑う

#### <新社屋について>

2016年、ささしまライブ24地区へ全面移転、それを「第2の開局」と捉えている。  
新社屋の特徴：東日本大震災を受けて、名古屋の放送局初の免震構造、BCP対策を強化。  
大型ビジョン、多目的ホールを設置し、賑わいのある街づくりを醸成。

以上、抜粋